

大通三丁目地区優良建築物等整備事業、及び（仮称）盛岡市産業支援センターについて

平成12年8月31日  
開発部・産業部

I 大通三丁目地区優良建築物等整備事業について

[開発部]

1 事業目的

「宮田ビル」は老朽化していることから、関係地権者と市が建て替えについて検討・協議を行った結果、土地の高度利用と商業の活性化のため盛岡駅前地区から大通・菜園地区への商業地の連続性の確保をするとともに、市街地環境の整備と良好な都市景観の形成を図るため標記事業を実施するものである。

また、建物の3階部分には（仮称）盛岡市産業支援センターを設置する。

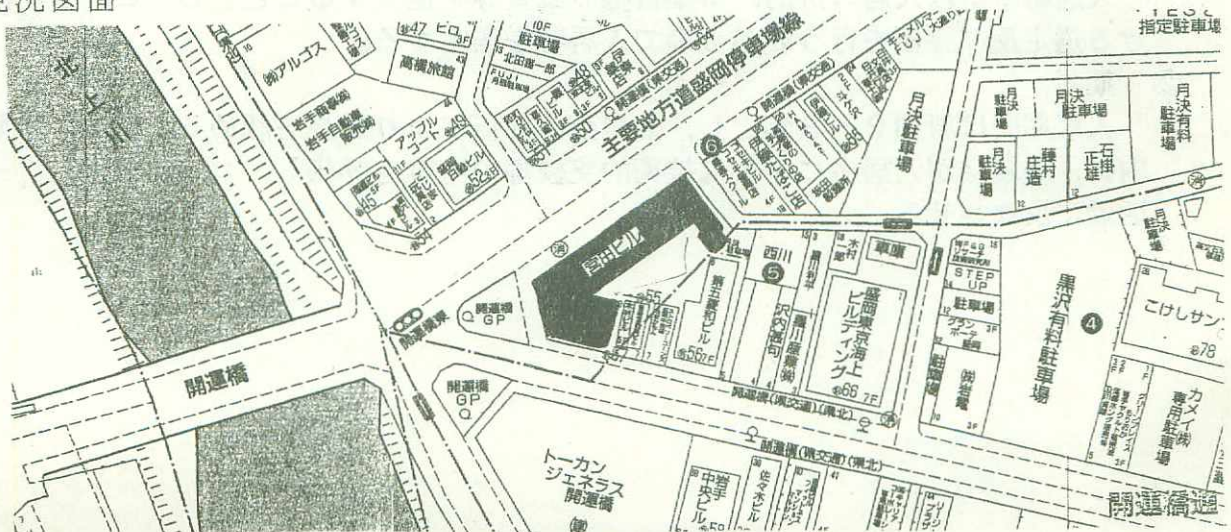
2 地区概要

- (1) 地区面積：約0.22ha
- (2) 権利者数：総数 20名
  - ・土地所有者 7名
  - ・借家人 13名
- (3) 施行者：[仮称]盛岡市大通三丁目再開発協議会

3 計画概要

- ・地区用途等：商業地域，準防火地域，駐車場整備地区
- ・建築制限等：建ぺい率90%（角地10%含み），容積率600%
- (1) 敷地面積：約 880m<sup>2</sup>
- (2) 延床面積：約5,900m<sup>2</sup>
- (3) 規模構造：地上10階，鉄骨鉄筋コンクリート造
- (4) 主要用途：1～2F商業店舗，3F公共施設，4F事務所  
5～10F住宅（24戸），立体駐車場30台  
駐輪場18台
- (5) 総事業費：約13億5千万円（うち事業費補助金：約133百万円）
- (6) 事業期間：平成12年9月～平成14年3月（予定）

現況図面



## II (仮称)盛岡市産業支援センターについて

[産業部]

### 1 目的

公設の学術研究施設や大学等の高度教育研究機関が集積する本市において、一層本市産業振興の牽引役と目される情報関連産業の育成、集積を図るため、(仮称)盛岡市産業支援センターを整備する。

### 2 整備計画概要

#### (1) (仮称)産業支援センターの機能

センターには、次の3支援機能を有するものとし、各機能に対応したゾーンを設ける。

##### ① インキュベート機能(インキュベートゾーン 約255㎡)

大容量、高速デジタル回線とセキュリティシステム完備のインキュベートルーム及びブースを設置。

##### ② コーディネート機能(コーディネートゾーン 約150㎡)

コーディネーターを配置し、主にインキュベートルーム・ブース入居企業を対象に、他支援機関との連携による技術、経営面の支援指導及びその仲介を行うほか、施設の管理責任者とする。

##### ③ 産学官交流機能(交流ゾーン 約75㎡)

市内企業(インキュベートルーム入居企業含む)相互の異業種交流や産学官交流の場を提供する。

#### (2) 入居対象業種・業態

- ・ ソフトウェア業、情報処理サービス業、情報提供サービス業、デザイン業、機械設計業等
- ・ ソフトウェア開発等の起業者又は起業しようとする者等

#### (3) 入居者選定・期間

##### ① 選定

入居希望者は入居の目的、事業目標の概要等を提出することとし、これを別に設ける選定及び評価を行う委員会等で入居者を選定する。

##### ② 期間

入居期間は原則2～3年とし、委員会の評価により延長を認める。また入居期間内に、委員会が入居者に必要な技術的支援等の内容を評価し、コーディネーターの活動に反映させる。

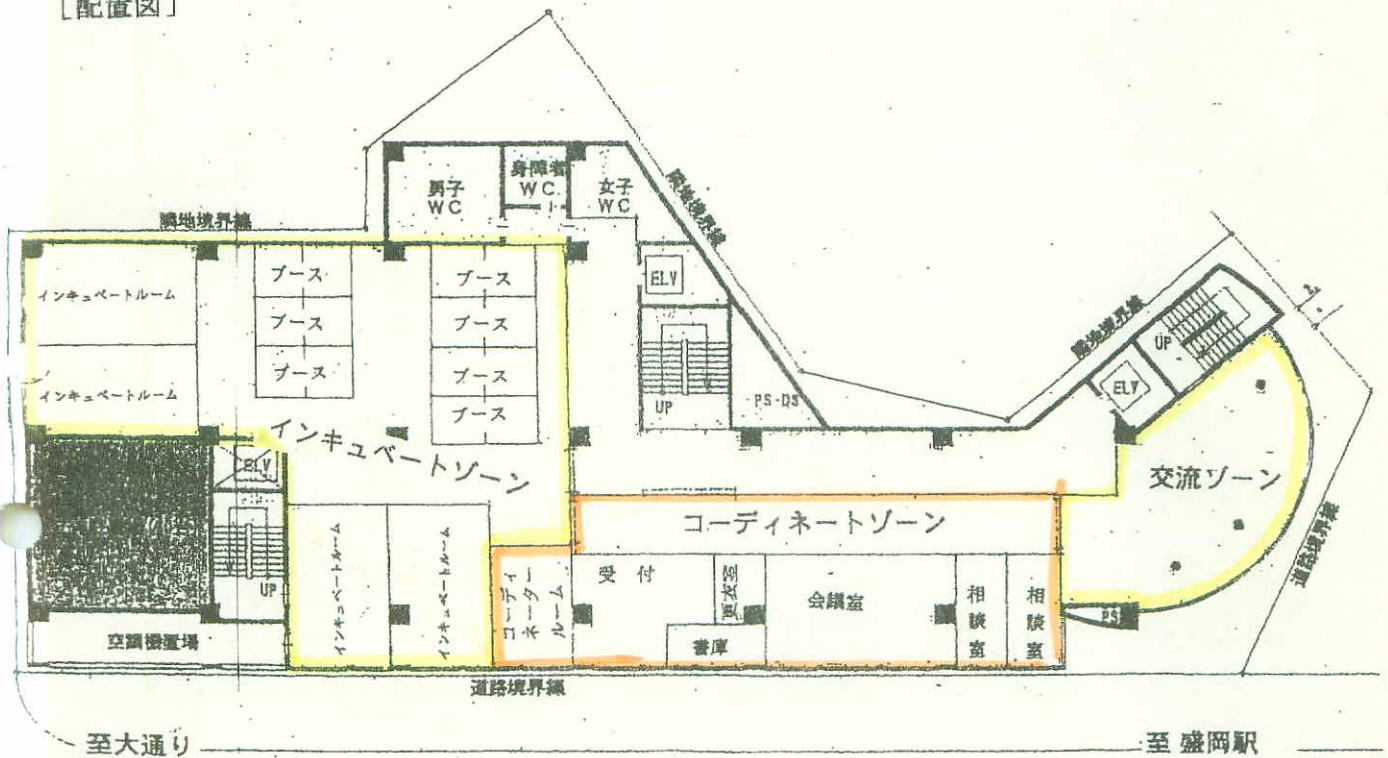
(4) 運営

当面は市直営施設とし、コーディネーターのほか非常勤職員を置く。また、入居者から賃料、共益費を徴収する。

(5) 整備期間

「大通三丁目地区優良建築物等整備事業」に併せ、平成13年度に施設整備、入居募集等を行い、平成14年度に開設する。

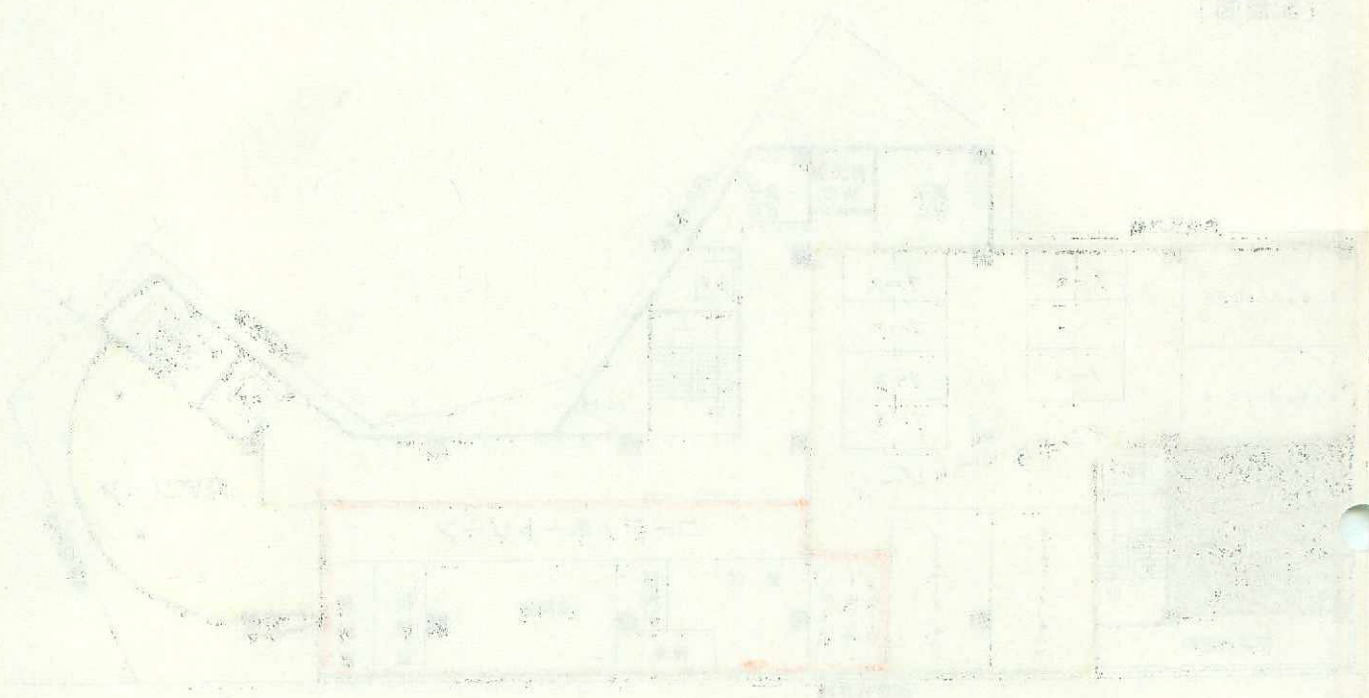
[配置図]



本圖為... 建築設計圖... 說明...

... 建築設計圖... 說明...

(圖號)



圖中說明

圖中說明